



お子さんの耳、 大丈夫ですか？

しんしゅつせいちゅうじえん

滲出性中耳炎

〈監修〉昭和大学耳鼻咽喉科学教室 教授 小林一女 先生

滲出性中耳炎は耳の痛みや発熱がない

中耳炎は細菌やウイルスの感染が原因でおこる急性中耳炎がよく知られています。耳の痛みや耳だれ、発熱を伴うため、気づかれやすい病気です。

一方、滲出性中耳炎は中耳の中に液体がたまる病気で、聴こえが悪くなる難聴が主な症状です。耳の痛みや耳だれ、発熱がなく、ご家族や周囲の人に気づかれないこともある中耳炎です。

滲出性中耳炎は子供に多い

滲出性中耳炎は6歳以下のお子さんに多い病気です。特に3歳以下のお子さんでは、急性中耳炎のあとにかかります。

小さいお子さんのいるご家庭では右ページのような症状がないか、注意しましょう。

気づかれず、放置されるとどうなるの？

両耳の難聴が長く続くと幼児では言葉の発達の遅れ、情緒不安定、学習の妨げなどがおこることがあります。また滲出性中耳炎が放置されると、鼓膜が奥にくっついてしまうこともあります。

“もしかしたら？”

は発見のきっかけ！

〈次のような症状がないか注意してください〉



- 言葉がおそい
- 大きな音に対する反応が悪い



- 聞き返しが多い
- 呼びかけに返事をしない
- テレビやゲームの音を大きくする
- 言い間違いがある
- 落ち着きがない





気になることがありましたら、
先生にご相談ください。

病医院名



キョーリン製薬

作成年月: 2015.5
ICMD 0026